

巴の学び舎

桜小学校 学校運営協議会だより

今年度から、世田谷区教育委員会が「地域のコミュニティづくりに貢献できる学校」を目指して、今まで複数あった仕組みを整理・統合し、新しく「学校運営協議会」となりました。

学校と保護者と地域という立場の違う当事者が集まって、様々な課題について議論し、それぞれの立場で果たすべき役割を理解し、解決策をお互いに検討し、より一層、子どもたちのために良い学校づくりにつなげていきます。

今年度の委員紹介

松尾 智子 (委員長)
本間 貴子 (国土舘大学教授)
深美 明香 (主任児童委員)
奥本 美和 (学校支援コーディネーター)
小林 洋子 (地域)
永田 麻千子 (地域)
山田 和美 (地域)

高山 耕平 (PTA会長)
中島 隆明 (おやじの会会長)
泊 裕久 (保護者)
大曾根 博美 校長

事務局：
副校長 副校長補佐 主幹教諭

プロジェクト桜とは？

子どもたちのために学校を中心として、保護者と地域が共感し、つながりあうことは、子どもたちにとっても私たち大人にとっても大きな安心であり、より良い地域（社会）づくりにつながる大切なことと考えます。桜小学校では、このようなつながり（コミュニティづくり）を大切にする考え方を『プロジェクト桜』と呼んでいます。

第1回 学校運営協議会報告

開催日時：4月23日（木） 18時15分～さくらホールにて

学校からの報告：校長より今年度の学校経営方針、今年度の学校の教職員の体制 等の報告がありました。

協議事項：

- ・学校運営協議会の研修会報告（4月17日開催）
- ・地域のコミュニティづくりに貢献できる学校をめざすとは？
→どんな子どもに育てたいか？
自分自身のコミュニティを語れる人、他者に地域を誇れる人、自分の生まれ育った地域を語れる人になってほしい。
- ・学校と地域と保護者のつながり
→桜小は様々な行事等で学校と地域と保護者の協力体制ができているが、既存のものを見直して、より一層充実を図っていく。